第2学年 学年通信

平成30年(2018年)9月25日



第 58 号

「体育大会を終えて

僕は、体育大会終えて、一人、二人が成長したのではなく、全員が成長できたと思います。当日、28人で他のクラスより人数が少なかったのにも関わらず、どのクラスにも負けない声で応援できました。僕は、招集の係で2年生を呼びに行くとき、もうみんな動き出していて、1組の人が奥の4組の人に呼びかけていたり、僕が着いたときにはもうみんな居ませんでした。誰かがプログラムを見て『次やからそろそろ行こう。』と言っていたらしく、すごいなぁと思いました。種目が始まる前に、みんなでかけ声をしたり、早く並ぼうと声をかけ合ったり、昨年は先生が全てしていたのに、今年は自分たちだけで色々なことができたりと、競技以外の所で一致団結できました。競技以外を頑張ることで、自然と競技にも良い成績がついてきたのだと思います。中には他のクラスの子まで注意できていました。『1位、1組!』って言われたときは全員が心から嬉しかったと思います。次は文化祭だけど、2冠達成して、終われるように頑張ろう!

優勝できたのはもちろんだけど、クラスのみんなと1つになって点数にならない部分も全力でできたことが本当に良かったと思います。ラジオ体操も校歌も二年生のためにやり直しがあって他の学年には迷惑をかけてしまいましたが、日を重ねるにつれて行動が早くなったり呼びかけの声が多くなったりして自分たちが納得できる体育大会を作り上げようという気持ちが強くなり、当日は成功をおさめました。また、学年種目では声を出して失敗をどう活かせばいいのかをみんなで考えることができました。そしてマスゲーム。最初は踊りを覚えることに必死で声は出せず動きは小さく・・・。

2週間でまとまるのかとても不安でしたが、 一人一人が努力したおかげで最高の演技が できました。家族にもかっこよかったと言 われて、一生懸命練習して良かったなと思 いました。今回もし優勝でなかったとしても、 私は悔いなく笑顔で終わることができたと思 います。二年一組のみんなと緑学年のみんなと 体育大会ができて本当に良かったです。



今年の体育大会はとても楽しかったし、すごく良い思い出となりました。まず、去年と大きく違ったのは、マスゲームなどありますが、個人としては、やはり体育委員をしたことです。去年より数倍疲れたし、こういった仕事をほとんどしてこなかったので、とても大変でした。それでも体育委員をして良かったと思っています。あまりみんなをまとめたり、できなかったけど、学べたことは多かったと思います。練習の時は、マスゲームも学年種目も、まじめにやらないこと

が多く、上手く成功するかわからなかったけど、 本番は、マスゲームも一番良いものになったし、 学年種目もそれまでで一番良くて、順位も上がっ たので良かったです。リレーや綱引きも含めて、 クラス、学年で協力できて良かったと思います。 今回の体育大会は本番は良かったけど、練習は もっと良くできると思うので、文化祭では今回 の反省を活かして、2大行事どちらもいい形で 終われるようにしたいです。







私は体育大会を終えて、練習の時や予行の時には上手くできなかったムカデ競争や綱引きが本番ではクラス皆で喜べる結果になったので良かったと思いました。マスゲームでは、最初の練習で分からないところをマスゲームリーダーが教えてくれたり、分かるか聞いてくれたりして踊れるようになりました。ムカデ競争は初めて「ムカデ競争」というのをやって、初めは全然進めなくて前と後ろで進むスピードが違って止まった時に私の前に間が開いてしまって迷惑をかけてしまっていました。でも、並び順を変えて練習をしてくれて進めるようになりました。初めて長い距離を進んだ時、皆喜んで次はもっと長い距離を進めるようになろうとか、速く進めるようになろうとか、どういう風に進んだらいいとか、チームで色々考えて練習ができました。つな引きでは、予行の時の予選は負けてしまったけど、本番では2本目でタイム差で勝ってクラスの皆が笑顔になって喜べて本当に楽しかったです。クラスで戦う競技は練習や予行では反省する点が多かったけど、本番では、クラスがまとまって応援ができて良い結果だったので良かったです。でも、『本番、良かった』で終わらせると体育大会の意味がなくなってしまうので、クラスで協力できた事を忘れずに、文化祭や普段の学校生活を頑張っていけたらいいと思いました。

1組